

## 令和5年度相談支援従事者初任者研修のインターバル①について

# 課題②地域アセスメントについて

初任者研修のインターバル①では

課題①：実践例のアセスメント      課題②：地域資源の調査について

ここでは、「課題②」についてのお願いとお知らせです。

目的：ホームページや社会資源情報にアクセスし、地域の情報を把握する。  
地域の相談支援体制、基幹相談支援センターの存在を把握する。  
自立支援協議会の存在及び取組内容や参画機関を把握する。

方法：堺市相談支援ネットのウェブサイト→情報を調べたい→事業所情報  
WAM-NETの事業所情報などでお調べください。

**下記の《申込先》 総合相談情報センターに電話にて  
連絡してください。各区基幹相談支援センターでの  
受入れ日時を決定します。**

事前に調べた「地域アセスメントシート」を持参のうえ、  
各区基幹相談支援センターを訪問してください

- 令和5年4月の手帳所持者は以下です。  
身体障害者手帳 35,120人      療育手帳 9,190人  
精神保健福祉手帳 11,535人      自立支援医療（精神通院）20,019人
- 基幹相談支援センターは各区7か所＋総合相談情報センター＝8か所
- 地域生活支援拠点 面的整備
- 主任相談支援専門員 41人 など…

《申込先》

特定非営利活動法人 堺市相談支援ネット  
総合相談情報センター  
TEL 072-275-8166

ご連絡  
お待ちしております

※ 「初任者研修のインターバル①の受入れについて」とお申し出ください。